



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

さて、今年のお正月は穏やかな天気が続きましたが、新学期が始まると一転して周囲は冬景色に変わりました。本格的な冬の到来に大喜びの子ども達は、早速校庭に出て雪だるまを作ったり雪合戦をしたりと、学校では昔も今も変わらない子ども達の姿が見られました。

3学期は今の学年の総仕上げと次の学年への準備

私は3学期始業式で毎年書初めを披露しています。今年は「実行」という言葉を選びました。理由は、これまで2年間人権教育で「自分を大切に」「人を思いやる」「誰かの役に立つ」といったことを学んできましたが、その集大成として、3学期はさらに積極的に行動に移すことを期待したからです。この2年間の取組で、子ども達の意識は確実に望ましい方向へ変わってきています。それを生活の中でぜひ実践してほしいと願って書きました。



また、**各学年には3学期の学習+学年の復習=大変**だということを話し、頑張してほしいと伝えました。さらに、**1年生には新入生を迎える会**をしっかりと計画・運営してほしいことや、**5年生にはリーダーとしての自覚**を持ってほしいこと、**6年生には経験や伝統**を下級生に残し、残り50日の間に**下級生との楽しい思い出**を作してほしいことなどを話しました。もちろん元気の良い挨拶は継続し、雪道の登下校には十分注意してほしいことも付け加えました。

実質あと二ヶ月先には、卒業式や修了式を迎えます。「終わりよければすべてよし」ではありませんが、一日一時を大切に充実した3学期を過ごさせたいと思っています。



5年生がお世話になった方に感謝のご馳走でおもてなし

5年生は毎年、米作り体験やミシンを使う学習などで、地域の方に大変お世話になっています。

そこで、毎年お世話になった方々を学校にお招きして、手料理で感謝の気持ちを伝える「ふれあい感謝会」を開催しています。今回も12月に、お礼の気持ちをおにぎりや味噌汁に込めて、感謝の気持ちを伝えました。

今回おいでくださった方は、高橋 一さん、高橋恵美子さん、渡部昭義さん、小林喜好さん、富田勇次さん、松尾千恵子さん、藤原貞子さん、佐藤千寿さん、稲田治子さん、そしてAETのアーロンさんの10名でした。参加された方々からは「学校で子ども達のいきいきとした姿を見ると、こっちが元気をもらっているみたいで楽しいです。」「お礼を言ってもらったり感謝の手紙をもらったりすると、嬉しくてまた協力したくなります。」といった、ありがたい言葉を頂戴しました。

これからも、地域の力を頼りにし、大いに活用させてもらいながら、学校教育をより効果的に進めていきたいと考えています。多くの方のご支援ご協力を、よろしくお願いいたします。

3年生以上が書初めに挑戦 いずれ劣らぬ力作揃い

3年生以上は毎年書初めをしています。お正月には家で書き、学校では12月と1月に練習して、最も出来映えの良い作品をコンクールへ出品しています。

ICT機器が発達した現代では、自分で字を書く機会が随分減ってきたように思います。そんな中、心を落ち着かせて真っ白い条幅に向かう活動は、集中力を向上させる、自分を表現する、礼儀作法を身に付けるといった力や態度を育てるのに、とても有効な学習だと考えます。日本の伝統文化を、ぜひ今後も継続していきたいと思っています。



満点賞や認定証をめざして 毎月頑張っています

学校では、毎月1回書取会や計算会を実施しています。そこで、100点を10回取ると銀の賞状、16回になると金の賞状がもらえます。(右の写真)また、各学年で選定した本30冊を読破したら、認定証(右の写真)がもらえます。

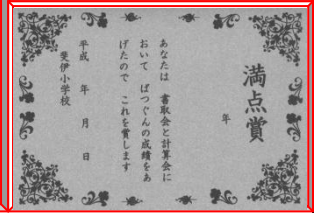
ご褒美で学習意欲や読書意欲を高めるのはいかなるものかという意見の方もあらうかと思いますが、全校の前で表彰するので絶大な効果があります。そして、時にはライバル意識を燃やす姿や友達と一緒に頑張る様子も見られ、学習の厳しさや楽しさを味わう良い刺激にもなっています。

認定証 読書リスト達成

あなたは、毎日進んで読書をしたくさんの本を読むことができました。
よってここに
読書リスト達成者として認定いたします。

平成 年 月 日

斐伊小学校 校長 加納 諭典



ぽっかぽかの木が 大きく成長しています

昨年からランチルーム前に掲示してある「ぽっかぽかの木」には、今もたくさんの心温まる体験が葉っぱの形をしたカードに書かれ、貼られています。

人の良いところを見つけるとか、人に誉められるという経験は、誰にとっても心地よいものです。来校された折には、ぜひご覧になって、心地よさを共有したり我が子の名前を探してみてください。



降雪時に車での学校進入に注意！

先日の朝、国道から学校へ侵入しようとした車が、縁石に乗り上げて動けなくなっていました。原因は雪で縁石が隠れていたためです。



国道や歩道、駐車場が整備されましたが、縁石の存在を示すポールは1カ所にしかありません。学校へ進入される際は、くれぐれもお気を付けください。

赤い羽根共同募金を社会福祉協議会へ寄贈

福祉教育で取り組んでいる赤い羽根共同募金が今年も沢山集まり、市社会福祉協議会の方に児童代表から手渡しました。

この一人一人の善意は、主に地域の福祉施設や地域自主組織の福祉活動に使われるそうです。人のために役立つ活動の一つとして、これからも継続して取り組んでいきたいと思っています。



全教室にエアコン設置完了

雲南市教育委員会の尽力で市内全小中学校の各教室にエアコンが設置されることになり、本校も無事に工事が完了しました。

昨今の夏の暑さは、たとえ子どもと言えども耐え難い感じで、集中力を保つのも大変です。今後は、一年を通して快適な環境の中で学習ができることでしょう。雲南市の学校に対する強力な支援に、感謝です。



名前の訂正とお詫び

学校だより12月号で、県読書感想文コンクール優良賞を亀山美月さんと記載していましたが、正しくは亀尾美月さんの間違いでした。訂正してお詫びします。

1月の行事予定

- 1月23日(月) お弁当の日
- 25日(水) 6年生交流会



2月の行事予定

- 2月 9日(木) 一日入学、保護者説明会
- 10日(金) 市特別支援部会 卒業おめでとうの会
- 10(金)~12日(日) なかよし作品展
- 12日(日) 木次中入学説明会
- 19日(日) 学習公開日、PTA研修会、お弁当の日
- 20日(月) 振替休業日
- 22日(水) みのふいーコンサート
- 28日(火) 6年生を送る会

今月のひとり言・・・

先日、悪天候で飛行機の予定が立たず、何十年ぶりに東京から電車で帰ることになりました。当日は名古屋以西が積雪のため、新幹線が1時間以上も遅れて岡山に到着し、乗り継ぎ予定のやくもには乗れませんでした。次のやくもで無事に帰ったので、前日飛行機が明日空港へ引き返したことを思うと、電車上りよななと思いました。

そんな中、名古屋でホームの下に作業員を数名見つけました。近くに高圧洗浄機らしき物があるので、きっと車両の下に付いた雪を取り除く作業をされているのだと思います。

最新技術で安全運行を確保する新幹線でもそれを支えるために、作業員の方々が、列車が着くたびにホームの下で除雪作業をされているとは驚きました。人の力が最先端の技術を支えているのだと、改めて実感した一場面でした。